

# 沖縄語の文語文の表記(6)

伝統的表記の例

詠み人知らず

天の群星や

読めば読まれゆり

親の寄せごとや

読みもならぬ

沖縄文字を用いた現代的表記

てん ぶりぶし  
天ぬ群星や

ゆ ゆ  
読めば読まりゆい

うや ゆ  
親ぬ寄しごとや

ゆ  
読みんならん

.....

読み音は上段下段同じです。

上段は音が八八八六ですが、言文不一致です。

本稿は、伝統的な書き方を否定して現代的な書き方に改めようとするものではありません。伝統的な書き方を尊重の上、現代的な書き方を並記したものです。

.....

下段では仮名の通りに読みます。

下段は音、文字とも八八八六となっており、言文一致です。

下段の文字遣いに著作権はありません。

左の沖縄文字の読み音の表し方は、沖縄語辞典(国立国語研究所編)によります。

この琉歌は童謡「てんさぐぬ花」の歌詞として、よく歌われます。

と = tu  
て = ti